# インフルエンザに負けるな!

## 感染症予 問合先/市民健康課(川内保健センター内)€(22)881



## 新型コロナウイ ルス感

ています。 7月以降、 するなど多くの感染者が確認され 新型コロナウイルス感染症は

努めることが大切です ルエンザを症状で区別することは ナウイルス感染症と季節性インフ の流行時期に入ります。 新型コロ

感染症対策に取り組んでくだ しい生活様式」の徹底を図

### 染症と季節性インフル エンザ

これから季節性インフルエンザ 県内で集団感染が発生

めに「新 さるようお願いします 自分と周りの大切な人を守るた 今まで以上に感染予防に

















□ 一人一人の健康状態に応じた運動 や食事や禁煙など、適切な生活習 慣の理解・実行

□ まめに手洗い・手指消毒

□ マスク着用など咳エチケットの徹底 □ こまめに換気(エアコンの併用も)

□ 身体的距離の確保 □ [3密]の回避(密集、密接、密閉)

□ 毎朝の体温測定、健康チェック 発熱または風邪の症状がある場合

無理せず自宅で療養

そして何より感染症に負

ととらえ、

強い心と体、

感染症を社会全体の病気

けない強い社会をみんな

で作っていきましょう。

▲法務省インター ネット人権相談

健康管理は、

疾病の予防やがんの早

別的行為は人権の侵害であるのみな

このような誤解や偏見に基づく差

かえって感染拡大を招く恐れがあり

検査を控えることなどにより、

特に赤ちゃんなどへの予防接種に

早期治療につながります。

を心掛けましょう。

ています。

▼外国語人権相談ダイヤル

**6**0570(090)91

▼子どもの人権110番

**6**0570(003)1 みんなの人権1

· 0 番

**6**0120(007)1

ネット上での悪質な書き込みなどと

いった悲しい行為が社会問題となっ

の家庭に対する誹謗中傷、

インター

しを支えてくださっている方々とそ 小売業など私たちの命を守り、暮ら

予防接種や健康診断などの

に相談し、医療機関での適正な受診 がある場合は、まずはかかりつけ医 性があります。

具合が悪いなど健康に不安や心配

抗できない状態になってしまう可能

コロナウイルスなどのウイルスに対

機関や介護施設、

物流・交流事業、

悩まず相談してください。

感染者やそのご家族、

また医療

けています。

困ったときは、

にあった方からの人権相談を受け付

慢性疾患の悪化や、そのために新型

自己判断で受診を控えることで、

受診を控える傾向が続いています。

新型コロナウイルス感染症の拡大

当な差別、

偏見、

いじめなどの被害

コロナウイルス感染症に関連する不

法務省の人権擁護機関では、

新型

感染への恐れや不安などか

染の懸念から、

持病などがあっても

新型コロナウイルス感染症への感

受診を!

を高めてしまう可能性があります。過度な受診控えは健康上のリスク

感染症に関連する

確な情報に基づいた行動をお願い

市民の皆さまには、偏見や差別を行 にでも感染するリスクがあります。

公的機関の発信する正

たします。

人権への配慮

新型コロナウ

コロナ禍でも必要な

になるリスクが高まります。と免疫がつくのが遅れ、重い

重い感染症

新型コロナウイルス感染症は、

ついては、接種する時期を遅らせる

息苦しさや強いだるさ、高熱などの症状がある場合などは、**「かかりつけ医などの身近な医療機** 関」または「受診・相談センター」にご相談ください。

また、感染症に関する問い合わせや、感染症の拡大などで影響を受ける方および事業者におけ る支援の相談などは、専用相談窓口(コロナ相談かごしま)へご相談ください。

■ 厚生労働省/22(0120)565653 \*受付時間は9時~21時

■ 鹿児島県新型コロナウイルス感染症相談窓口(コロナ相談かごしま)/ ( 099(833)3221(24 時間対応) **20**099(225)0672

・相談センター (川薩保健所) / ((23)3165 🖾 (20)2127

||内市新型コロナウイルス対策本部事務局(市民健康課 すこやかふれあいプラザ内)/ **(,**(22)8811

### 新しい生活様式の実践例





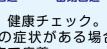






早めに医療機関へ連絡しましょう。







です。 筋肉痛、 を徹底し、安静にして、 症状が出た場合は、 チン接種があります。 様式の実践に加え、 る有効な方法として、 に他の感染症と区別するのは困難 の症状も見られますが、 ように、喉の痛み、鼻水、 徴です。 感染後比較的すぐに表れるのが特 38℃以上の発熱、 12月~3月が流行シーズンであり、 眠を十分に取り、 季節性インフルエンザを予防す 併せて普通の風邪と同じ 全身倦怠感などの症状が 具合が悪ければ 頭痛、関節痛 咳エチケッ 流行前のワク 発熱などの 新しい生活 検査なし 咳など

11 | Satsumasendai city Public Relations, 2020.11.10

季節性インフルエンザ

季節性インフルエンザは、例年